

杉並総合高等学校令和2年度 教科 芸術 科目 美術 I 年間授業計画

教 科：芸術 科 目：美術 I 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年11R～16R)

使用教科書：(光村 美術 I)

使用教材：()

	指導内容	美術 I の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月				
	ガイダンス	年間の活動内容および、評価基準の説明	特になし	1
	デザイン I-① 「言葉からイメージする形をデザインする」	動・静・硬・軟の四つの言葉からイメージする言葉をデザインする。 幾何学模様のみを使用する。 ・アイディアスケッチ	柔軟で豊かな発想ができたかどうか	1
5月	デザイン I-② 「言葉からイメージする形をデザインする」	動・静・硬・軟の四つの言葉からイメージする言葉をデザインする。 幾何学模様のみを使用する。 ・下描き	丁寧な下描きができたか	2
	デザイン I-③ 「言葉からイメージする形をデザインする」	動・静・硬・軟の四つの言葉からイメージする言葉をデザインする。 幾何学模様のみを使用する。 ・彩色	丁寧に彩色できたか	2
	デザイン I-④ 「言葉からイメージする形をデザインする」	動・静・硬・軟の四つの言葉からイメージする言葉をデザインする。 幾何学模様のみを使用する。 ・彩色	丁寧に彩色できたか	2
6月	デザイン II-① 「季節をデザインする」 アイディアスケッチ	「季節をデザインする」 アイディアスケッチ ・同一画面に二つの季節をデザインする ・二つの季節は明確に分割する ・幾何学模様を必ず含めてデザインする	豊かで柔軟な発想ができたか	2
	デザイン II-② 「季節をデザインする」 アイディアスケッチ	「季節をデザインする」 下描き ・同一画面に二つの季節をデザインする ・二つの季節は明確に分割する ・幾何学模様を必ず含めてデザインする	丁寧な下描きができたか	2
	デザイン II-③ 「季節をデザインする」 アイディアスケッチ	「季節をデザインする」 彩色 ・同一画面に二つの季節をデザインする ・二つの季節は明確に分割する ・幾何学模様を必ず含めてデザインする	丁寧に彩色できたか	2
	デザイン II-④ 「季節をデザインする」 アイディアスケッチ	「季節をデザインする」 仕上げ ・同一画面に二つの季節をデザインする ・二つの季節は明確に分割する ・幾何学模様を必ず含めてデザインする	丁寧に彩色できたか ※13・14Rのみ	2
	デザイン II-④ 「季節をデザインする」 アイディアスケッチ	「季節をデザインする」 仕上げ ・同一画面に二つの季節をデザインする ・二つの季節は明確に分割する ・幾何学模様を必ず含めてデザインする	丁寧に仕上げられたか ※11・12・15・16R	2
	デザイン II-⑤ 「季節をデザインする」 アイディアスケッチ	「季節をデザインする」 仕上げ ・同一画面に二つの季節をデザインする ・二つの季節は明確に分割する ・幾何学模様を必ず含めてデザインする	丁寧に仕上げられたか	2
7月	石膏デッサン-①	頭像をモチーフに、石膏デッサンの基礎を学ぶ 用具の使用法 形のとり方 描き進め方	説明を理解し、正しく実習できたか	2
	石膏デッサン-②	頭像をモチーフに、石膏デッサンの基礎を学ぶ 形のとり方 描き進め方 明暗のとり方	形が正確に取れているか 明暗は正しいか	2
	石膏デッサン-③	頭像をモチーフに、石膏デッサンの基礎を学ぶ 形のとり方 描き進め方 明暗のとり方 仕上げ	質感を含め丁寧に描きこめたか	2

	指導内容	美術 I の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8月				
9月	石膏デッサン④	木彫ティッシュケース 彫り ・5面全てに木彫し、彩色orバーニングを施す ・浮き彫りで仕上げる	丁寧仕上げられたか ※11・12・15・16R	2
	木彫① 「ティッシュケース」		豊かで柔軟な発想ができたか	2
	木彫② 「ティッシュケース」	木彫ティッシュケース アイディアスケッチ ・5面全てに木彫し、彩色orバーニングを施す ・浮き彫りで仕上げる	豊かで柔軟な発想ができたか ※ 11・12・15・16R	2
	木彫②③ 「ティッシュケース」	木彫ティッシュケース 下描き ・5面全てに木彫し、彩色orバーニングを施す ・浮き彫りで仕上げる	丁寧な下描きができたか ※13・14Rは2回目	2
10月	木彫④ 「ティッシュケース」	木彫ティッシュケース 彫り ・5面全てに木彫し、彩色orバーニングを施す ・浮き彫りで仕上げる	丁寧に彫れているか ※11・12・15・16R	2
	木彫③⑤ 「ティッシュケース」	木彫ティッシュケース 彫り ・5面全てに木彫し、彩色orバーニングを施す ・浮き彫りで仕上げる	丁寧に彫れているか ※13・14Rは3回目	2
	木彫④⑥ 「ティッシュケース」	木彫ティッシュケース 彩色 ・5面全てに木彫し、彩色orバーニングを施す ・浮き彫りで仕上げる	丁寧に彫れているか ※13・14Rは4回目	2
11月	木彫⑦ 「ティッシュケース」	木彫ティッシュケース 彩色 ・5面全てに木彫し、彩色orバーニングを施す ・浮き彫りで仕上げる	丁寧に彫れているか ※11・12・15・16R	2
	木彫⑤⑧ 「ティッシュケース」	木彫ティッシュケース 彩色 ・5面全てに木彫し、彩色orバーニングを施す ・浮き彫りで仕上げる	丁寧に彫れているか ※13・14Rは5回目	2
	木彫⑥⑨ 「ティッシュケース」	木彫ティッシュケース 彩色 ・5面全てに木彫し、彩色orバーニングを施す ・浮き彫りで仕上げる	丁寧に彫れているか ※13・14Rは6回目	2
	木彫⑦⑩ 「ティッシュケース」	木彫ティッシュケース 彩色 ・5面全てに木彫し、彩色orバーニングを施す ・浮き彫りで仕上げる	丁寧に彫れているか ※13・14Rは7回目	2

	指導内容	美術 I の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12月	木彫-⑧ 「ティッシュケース」	木彫ティッシュケース 彩色 ・5面全てに木彫し、彩色 or パーニングを施す ・浮き彫りで仕上げる	丁寧に彩色できているか ※13・14R	2
	木彫-⑨⑩ 「ティッシュケース」	木彫ティッシュケース 彩色 ・5面全てに木彫し、彩色 or パーニングを施す ・浮き彫りで仕上げる	丁寧に彩色できているか	2
	鉛筆による写真の模写-① ・トレース	B4・白黒コピー・人物を条件に各自で用意した原稿をトレースする	作業手順を守り、正しく 出来ているか	2
1月	鉛筆による写真の模写-② ・転写	トレースしたものをケント紙に転写する	作業手順を守り、正しく 出来ているか	2
	鉛筆による写真の模写-③ ・転写	トレースしたものをケント紙に転写する	作業手順を守り、正しく 出来ているか	2
2月	鉛筆による写真の模写-④ ・描き込み	転写したものを描き込んでいく 明暗や質感の違いを丁寧に表現する	丁寧に描き込めているか	2
	鉛筆による写真の模写-⑤ ・描き込み	転写したものを描き込んでいく 明暗や質感の違いを丁寧に表現する	丁寧に描き込めているか	2
	鉛筆による写真の模写-⑥ ・描き込み	転写したものを描き込んでいく 明暗や質感の違いを丁寧に表現する	丁寧に描き込めているか	2
3月	鉛筆による写真の模写-⑦ ・仕上げ	転写したものを描き込んでいく 明暗や質感の違いを丁寧に表現し、仕上げる	丁寧に仕上げられている か	2
	描くことを楽しもう	テーマに沿って全員で描き、相互評価で優勝者を決める	楽しく描けているか	2